

委員会開催状況について

今年度3回目となる、各委員会を開催し平成28年度事業経過を報告すると共に、平成29年度事業計画案について協議いたしました。なお、次年度の事業計画（案）における主な改正点、変更点等は以下の通りで、予算案と併せ3月18日開催予定の「第6回理事会」に提案することとしております。

2月14日（火）	広報委員会	2月17日（金）	適正化事業推進委員会
2月24日（金）	交通・環境委員会	2月24日（金）	総務委員会

○適正化事業推進関係

■巡回頻度について

・平成28年度より実施した霊柩事業所への巡回については、5両以上保有している事業所については2年に1度の巡回とし、5両未満の事業所については平成29年度も集合指導を実施する予定となっております。

■乗務員の指導監督について

・最重点指導7項目の一つである「乗務員の指導監督について」は、告示の改定により以下の通り変更となった。

①年間教育として「12項目」の指導・教育を行う事とする。

②初任運転者教育について「座学および実車を用いた指導を15時間以上」「添乗指導を20時間以上」を実施する事とする。

○交通・環境対策関係

■総重量7トン～8トン未満の既存車両（平成27年3月31日以前に初度登録済）に対する運行記録計装着助成は、平成28年度限りで**廃止**とする。

■ETC2.0装着助成については、全ト協協調助成として実施していたが、平成29年度に限り岩ト協単独で実施することとする。

○労働対策事業関係

■中型・大型運転免許取得助成については、準中型免許を追加した形で助成を行う。

■安全意識高揚を図るため、以下の通り、新たな取組を実施する。

①陸災防岩手県支部と連携し「安全決意宣言」の展開による安全意識の高揚を積極的に推進する。

②新たな「表彰制度」の創設に向けて検討する。

○総務所管事業関係

■岩ト協は、平成29年6月をもって創立70周年を迎えることから、記念事業（記念講演会、記念祝賀会、記念誌編纂）実施を検討する。（※詳細については、4月以降の総務委員会等で協議し理事会承認を得ながら進める。）

■東北六県トラック協会連合会 事業者大会が9月12日、盛岡市にて開催される。東北六県トラック協会連合会と連携し、成功に向け準備を進める。

○経営改善事業関係

■近代化基金融資の利子補給事業は、トラック運送事業者の近代化、効率化を目的として、今年度も低利融資の推薦及び当該融資に対する利子補給事業を継続実施する。※補給率・融資枠については、下表通り。

融資制度	利子補給率（%）	各社融資枠（千円／社）	融資総枠（千円）
一般融資（車両、物流設備等）	0.3	30,000	未確定（協議中）
※一般特例（環境対策）分	0.3		〃
ポスト新長期規制融資	0.3	30,000	〃

○広報事業関係

■トラック運送事業の公益性・重要性の他、業界の抱える様々な課題やその取り組みについて引き続き発信し、地域住民や荷主企業等に対し、広く理解と協力を求めるため、各種メディアを活用した広報活動を継続実施する。

★各委員会での協議内容は、3月18日開催予定の「第6回理事会」にて承認の上、最終決定となります。